様式２－１（使用料制施設用）

管理運営状況評価書 【対象年度：平成22年度】

課名　　都市政策課

施設名	掛川駅南第1、第2、北駐車場
条例名	掛川市駅周辺駐車場条例
施設設置目的	掛川駅周辺における道路交通の円滑化を図るとともに、掛川駅及び駅周辺施設の利便性に資するため
指定管理者名	小笠山麓開発株式会社
指定期間	平成21年4月1日から平成24年3月31日まで
自主事業の有無	無　（事業費　千円）
指定事業の有無	無　（事業費　千円）
使用料制・利用料金制の別	使用料制

決算状況等（単位：千円）

	H18	H19	H20	H21	H22	備考
指定管理料（A）	18,900	18,900	18,900	18,900	18,522	詳細様式2-2
施設利用料（B）	91,917	90,670	85,453	77,726	75,443	
差引（B－A）	73,017	71,770	66,553	58,826	56,921	

事業報告書	有り（法第244条の2第7項による義務付け）
利用者満足度調査等実施の有無	無し

評価

評価内容	結　　果	改　善　策
1 施設運営目的の達成度	駅および周辺施設利用者の駐車場需要に対し、十分な対応をしている。	目的達成については十分になされており、問題はない。 指定管理外の部分ではあるが、施設として他の駐車場等の利益阻害・経営圧迫にならないよう留意する必要はある。
2 利用者満足度	無人管理を基本としており、また施設の性質にそぐわないため、満足度調査は実施していない。 利用台数について、H20　113,811台、H21　109,714台、H22　112,360台となっている。市営民営問わず、景気後退のあおりを受け利用が減少傾向にあるなか、駐車台数について若干回復傾向にある理由は、H22の10月から実施した駅南第1および駅北駐車場の15分無料化によるものである。	指定管理における満足度向上策としては、利用者に対しお得な回数券の販売案内チラシを施設に掲載する等、無人管理の中でできる部分の対応を行っており、今後も継続し適正な管理が行われることを期待する。 15分無料化を実施したことで駅周辺施設の短時間利用や送迎等の需要に応えることが出来るようになった。収入への影響は見られないため、継続して実施していきたい。
3 効率的な運営	駐車場については全施設をゲートにより無人の入出庫対応をしており、またトラブル時などは即時対応できるよう人員配置しているため、最小限の人数で効率的かつ迅速な対応が可能となっている。	運営は概ね効率的にされており、問題点は特に見られない。
4 その他の課題等	整備後20余年が経過しているため、駐車場施設自体の老朽化および自家用車の幅広化への対応ができていない部分がある。	改修には費用面等の課題があるため、今後、利用状況の確認や指定管理者との相談の上、長期的に修理・改善を施していく必要がある。

様式２－２（使用料制施設用）

掛川駅南第１、第２、北駐車場

＜指定管理料内訳（Ａ）＞ （単位：円）

区　　分	H20決算	H21決算	H22決算	備　　考
人　件　費	4,882,500	4,987,500	4,987,500	
委　託　料	11,865,000	11,865,000	11,865,000	
管理補助業務	9,450,000	9,450,000	9,450,000	
夜間警備	2,415,000	2,415,000	2,415,000	
印　刷　費	483,000	262,500	315,000	
通　信　費				
修　繕　費	157,500	105,000	105,000	
清　掃　費				
保　守　点　検　費				
借　上　料				
光　熱　水　費				
燃　料　費				
保 険 料				
文具、消耗品費	252,000	252,000	252,000	項目追加
そ　の　他	1,260,000	1,428,000	997,500	
合　　計	18,900,000	18,900,000	18,522,000	

＜施設利用料（Ｂ）＞ （単位：円）

区　　分	H20決算	H21決算	H22決算	備　　考
施設利用料収入	85,453,590	77,726,200	75,443,500	掛川市へ収入

＜施設利用者数＞ （単位：人）

区　　分	H20決算	H21決算	H22決算	備　　考
施設利用者数	113,811	109,714	112,360	